

壱岐高便り

第172号

発行責任者
平山 啓一



携帯
サイトへ

長崎県立壱岐高等学校

[TEL] 0920-47-0081

長崎県壱岐市郷ノ浦町片原触88

[HP] <http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>

巻頭言



「成長する」

校長 平山啓一



記録的な暖冬で終わるかに思えた今年の冬ですが、先日は遅ればせながらの初雪となり、私も壱岐で初めて雪を見ました。雪不足に悩む地域には、恵みの雪となったのでしょうか。それにしても、新型コロナウイルスが日を追うごとにその深刻さを増しており、対岸の火事というわけにはいかない様相を呈しています。ただただ、一日も早い終息を願うばかりです。

一方、学校の方では最後の大学入試センター試験を受験した3年生が、2次試験に向けて寸暇を惜しんで勉強してきました。このたよりが出る頃には前期試験も終わり、いよいよ卒業式という状況でしょう。これまでの努力が実を結び、一人残らず合格通知が届くことを心から祈っています。

さて、平成31年度としてスタートした令和元年度も残り一月余りとなりました。今年度は、時程の変更や「教養・English」の時間等、新たな取組を始めた一年でした。また、生徒の皆さんには1年を通して「自己へのリーダーシップと他者へのフォロワーシップ」を意識することを訴えてきました。生徒へのアンケートによると、「自己へのリーダーシップ」と「他者へのフォロワーシップ」が高まったと思う割合は順に67%、90%と、思った以上に高い結果でした。また、最も意識したことの1位は「周囲とより良く協働する」の51%で、「チャレンジする」22%、「主体的に学び・考え・行動する」19%とは大きな差がありました。「フォロワーシップや協働」の意識が高いという点は、壱岐高生の素晴らしいよさではないでしょうか。

更に、この1年で高まったと思う力については、割合の高い方から「行動力」「想像力」「社会理解力」の順でした。行動力や想像力の高まりは、高校生の成長として大変好ましいと思います。社会理解力が高まったことに、毎朝の「教養の時間」は多少なりにも後押ししてきたのでしょうか。一方で、「社会貢献」を意識している割合は、1割もありませんでした。いずれ一人ひとりが社会の一役を担う存在となるわけですから、自分なりの社会貢献の在り方を自問自答する高校生であってほしいと思います。また、アンケートには自由記述もあり、生徒たちの生の声を聞くこともできました。中には「先生方も挨拶をしっかりしてほしい」との指摘もあり、我々教員も襟を正さなければならないと教えてもらいました。

一日、24時間の使い方が問題である。

先日訃報が届いた、元プロ野球監督の野村克也氏の言葉です。才能や環境が違って、1日24時間という時間は誰にも平等にある。時間は等しく与えられた資源であり、自分でコントロールできる。だから、ライバルに勝とうと思ったり、結果を出そうと思ったりするならば、24時間をしっかりコントロールして使い方を管理することが大事、と野村氏は強調しました。壱岐高生は総じて、時間の管理が上手いとは言えません。しかし、「もっと勉強ができるようになりたい」「もっと上手くなりたい」・・・という思いは誰もが持っているはず。だから、一度自分の24時間を見直し、何にどう時間を使うかを本気で考えてみてはどうでしょうか。何事も考え次第、意識次第なのです。

最後も野村氏の言葉です。

「どうするか」を考えない人に、「どうなるか」は見えない。

第 3 学 年 よ り

72回生の皆さん、いよいよ壱岐高から旅立つ時が来ました。卒業おめでとう。皆さんは全員が今、自分の物語の第一幕を締めくくろうとしていると言えるのかもしれませんが、さて、皆さんの第二幕にはどのような物語が紡がれていくのでしょうか？72回生全員に、それぞれ異なる時間軸があり、それぞれユニークな物語があります。自分の第二幕をどのようなものしたいのか考え、変化を受け入れ、予期せぬ紆余曲折を受け入れましょう。これから出会う人、置かれる環境、新たに発見する自分、全て自分の思い通りというわけにはいきませんが、自らが進む道を力強く切り開き、それぞれが新たなページを刻んでいくことを心より願っています。

保護者の皆様、また地域の皆様におかれましては、72回生へのあたたかいご支援、ご激励をいただき、本当にありがとうございました。今後とも、壱岐高校を何卒よろしくお願い致します。



第 2 学 年 よ り

先日、2学年最後の学年末考査が終わり、学校では3月1日の72回生の卒業式に向け、少しずつ準備を始めています。卒業式が終われば、君たちもいよいよ最終学年である3年生に近づいていきます。

3年生までのこの1ヶ月、君たちはどのように過ごしますか。学年集会でも君たちに伝えましたが、この1ヶ月は卒業式の練

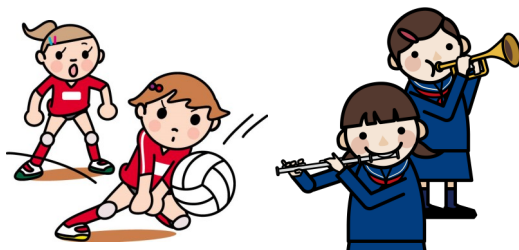
習や高校入試等で授業が出来ないことが多々あります。課題はもちろんありますが、自分のための+αの学習ができる1ヶ月です。是非、自分の今の成績と向き合い、自分に必要な学習を全力で行ってほしいと思います。また、部活動においても冬に培った基礎基本を土台にチームとして成熟する時期です。再度、部活動全体の目標を確認し、73回生が中心となって後輩を引っ張ってほしいと思います。

2年生としての73回生はあと少しです。良い形で2年生を終わり、3年生への素晴らしい架け橋を創ることができるよう、この1ヶ月、全力で頑張りましょう。

第 1 学 年 よ り

2月6日(木)の進路講演会では、ベネッセコーポレーション九州支社の池松様にご講演をいただきました。より良い進路実現のためのキーワードとして、「探究的な視点で自分の進路を考えてみる」「社会に目を向ける」「高い志望を持つことが可能性を広げる」「基礎基本の定着がその後の積み重ねを左右する」など多くのヒントをいただきました。改めて自分の進路を見つめると共に、今後社会とどのように関わっていくかについて考える機会を多く持って欲しいと思います。

さて、学年末考査が終わり、早くも年度末を迎えようとしています。「1年生の終わりが見えてきた」＝「2年生の始まりが近づいてきた」ということ。74回生の皆さんには「尊敬される先輩」になることをイメージして生活して欲しいと思います。皆さんはどんな先輩になりたいと思いますか？また、身近にいる憧れの先輩はどのような存在でしょうか？



壱岐高校に 新しい仲間が 加わりました!

2月から交換留学生として
Caitlin Jane Schmitt (ケイト
リン・ジェーン・シュミット)
さんが壱岐高校に来ました。ケ
イトリンさんはオーストラリ
ア、パースの出身です。どうぞ
よろしくおねがいします!!

～自己紹介～

Hi, I'm Caitlin. I'm from
Australia and came to
Japan for a 1 year ex-
change.

I've really enjoyed my
stay here so far.

Everyone's been very
kind and welcoming and
the food is nice.

I hope to understand the
Japanese language by
the end of this year.



1	日	卒業証書授与式 夏時間開始
2	月	【代休3/1】
3	火	
4	水	魚さばき講座①
5	木	
6	金	
7	土	★①② 公務員ガイダンス②
8	日	国公立大中期試験
9	月	特編Ⅲ期終了 PM 自学会③ (壱岐の島ホール)
10	火	(生徒自宅学習) 高校入試
11	水	(生徒自宅学習) 高校入試
12	木	国公立大後期試験 (生徒自宅学習) 高校入試
13	金	百人一首大会②
14	土	学校開放(終日)
15	日	
16	月	
17	火	探究活動成果発表会①②
18	水	百人一首大会①
19	木	★合格者説明会 ★ホームステイ説明会 ★里親顔合せ会 4校時: LHR(卒業生体験発表)
20	金	【春分の日】 学校開放(終日)
21	土	
22	日	中国語検定①②
23	月	競技大会①②
24	火	終業式 大掃除 離任式
25	水	中国語検定①②
26	木	学校開放(終日)
27	金	学校開放(終日)
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

各分掌から

進路支援部より

日々の寒さにも幾分か春の気配が感じられる季節となりました。3年生もまた、喜びの春を迎えられるよう懸命に努力を続けているところです。2月25日に行われた国立大学前期試験が無事に終わり、続いて中期試験が8日、後期試験が12日から実施されます。私立大学の入試もほぼ終了し、いよいよ受験も終盤戦となりました。3月1日には卒業式を迎えますが、引き続き希望進路実現に向けてサポートしていきます。勝負は最後まで分かりません。「合格」を勝ち取るまで粘り強く挑戦を続けてください。

1・2年生は学年末考査が終わり、一息ついているところではないでしょうか。さて、次年度成功の鍵は4月からの頑張り方ではなく、「3月の締めくくり方」です。積み重ねてきた学習を磐石のものにするためには、復習が必要です。進路実現・自己実現に向けて、次のステージに上がる前にしっかり振り返りを行い、「助走」をつけましょう。

生徒支援部より

去る2月4日(火)より16日(日)まで、一支国博物館において、「高校生によ

る文化芸術祭～第7回 壱州祭」が開催されました。本校からは、美術部、書道部、写真部の作品と、東アジア歴史・中国語コース歴史学専攻2年生の研究資料が、壱岐商業高校からは、報道部の作品が展示されました。また、2月9日(日)午後2時より、3階多目的ホールにおいて、本校と壱岐商業高校文化部によるイベントが行われ、本校放送部の映像作品上映や、壱岐商業高校吹奏楽部と本校美術部のコラボレーション「サンド・アート」と、壱岐商業高校壱州荒海太鼓部と本校書道部のコラボレーション「ライブ・アート(書道パフォーマンス)」を披露しました。また、それに先立ち、1階企画展示室では、歴史学専攻2年生によるポスターセッションをおこなうなど、今年の壱州祭は、高校生の文化活動を発信する場として、過去にないほどの充実ぶりをみせることができました。



～Shane先生コラム『Exploring Japan』～

Hello! This might be my last writing before the third grade students (3年生) graduate. To all third grade students, congrats! Thank you so much for a great year, I had so much fun going to your classes. From now on, do you best! Please keep in touch. Since last time I wrote, I have made a few trips. I went to Seoul in South Korea, and I visited Nagasaki. In Seoul, I went to many art museums. I also went to a mural village: a town where all the houses have paintings on the walls. Seoul has really delicious coffee. I also went to Nagasaki for the lantern festival. It was very beautiful. It was my first time seeing the festival. While I was in Nagasaki, I went to the Jojo exhibition at Nagasaki Prefectural Museum of Art. I only watched a little bit of Jojo, but I thought that the exhibition was very cool. If you have time, I recommend going. Thank you for reading!

